

誓約書

私は、千葉県宿泊事業者による感染防止対策等支援金の申請をするに当たり、下記の内容について、誓約します。誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、支援金の交付を受けられないことになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

記

- 申請要件を満たしています。また、申請内容に虚偽はありません。
- 千葉県宿泊事業者による感染防止対策等支援金の交付を申請した事業を行う者（法人その他の団体にあつては、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準ずる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。))が千葉県宿泊事業者による感染防止対策等支援金交付要綱第2条第2項及び第3条のいずれにも該当せず、将来においても当該各号のいずれにも該当しないことを誓約します。また、上記内容に該当しないことを確認するため、千葉県が千葉県警察本部に照会することについて承諾します。
- 千葉県から申請の内容について検査・報告の求めがあつた場合は、これに応じます。
- 対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、支援金を返還するとともに、加算金を支払うことに応じます。
- 旅館業法第3条第1項に規定する「旅館業営業」許可の取得に当たり千葉県が収集した情報を、支援金の審査において千葉県が利用することに同意します。
- 国の行政機関（国の行政機関から委託を受けた者を含む）が支援金等の交付要件の該当性等を審査するため必要な場合であつて、当該審査に必要な限度で、本支援金の申請書及び提出資料に記載された情報を当該行政機関の求めに応じて千葉県が提供することに同意します。

以上

令和 年 月 日

千葉県知事 様

所在地

名称

代表者名

⑨

※上記内容を確認しチェックした上で、法人の代表者又は個人事業主が自署してください。